

「立山砂防工事専用軌道開通立山カルデラ上山式」を実施しました

平成20年6月2日(月)AM10:00から、「立山砂防工事専用軌道開通立山カルデラ上山式」を立山砂防事務所(千寿ヶ原連絡所構内)において実施しました。

上山式には、水谷出張所をはじめ、工事関係者、工事専用軌道の運転・保守・整備関係者、富山市立小見小学校・立山町立立山芦峯小学校の先生・児童、そして当事務所職員等多くの皆さんが参加しました。

この立山砂防工事専用軌道は、大正15年の直轄砂防事業開始から幾多の苦難を乗り越え、昭和40年ようやく千寿ヶ原から水谷まで全線開通したところです。軌道開通により資材・作業員の輸送量の増大が可能となり、砂防事業が飛躍的に進み、現在でも砂防工事材料等の輸送の要として、大きな役割を果たしています。

上山式では、立山カルデラの最前線という厳しい環境で働くことになる水谷出張所並びに工事関係者に当事務所長から激励の言葉を、さらに各小学校の児童代表者から応援の言葉が送られました。これに対して水谷出張所長が感謝の言葉で応え、水谷出張所並びに工事関係者は、元気にトロッコに乗車し出発しました。

立山砂防事務所では、今後も砂防事業による富山平野の安全と様々な行事を通して地域の皆さんと共に頑張っていきたいと考えております。



上山式の全景



事務所長に対し決意を新たにする水谷出張所長



トロッコ前に整列する水谷出張所関係者



応援の言葉を送る地元の小学校児童